

2011 年度第 3 回関西支部講演会のご案内

公益社団法人低温工学・超電導学会関西支部 支部長 斗内政吉

テーマ:超電導発見 100 周年記念

液体ヘリウムで冷やした水銀の電気抵抗を測るとゼロに。オランダ・ライデン大学の物理学者カマリン・オネスが超電導現象を発見してから、今年はちょうど 100 年にあたります。この科学史に燦然と輝く発見以来、世界では様々な超電導材料の開発とアプリケーション応用に取り組んできました。現在、再生可能エネルギーの利用進展やインターネットの普及も相まって、超電導が活躍できる場面が増えてきました。東日本大震災によって、私たちの日常生活、産業活動を支える電力エネルギーの重要性が一段とクローズアップされるなか、超電導発見 100 年目の今年を記念して、産官学を代表する 4 名を講師としてお迎えし、超電導の現状と将来についてご講演いただきます。

記

日時:2011 年 11 月 4 日(金)、13:25~17:00(開場 13:00)

場所:大阪大学・中之島センター10F 佐治敬三メモリアルホール

〒530-0005 大阪市北区中之島 4-3-53

TEL:06-6444-2100 URL:<http://www.onc.osaka-u.ac.jp/others/map/index.php>

プログラム:

1. 開会のあいさつ 低温工学・超電導学会関西支部 支部長 13:25~13:30
2. 「MRI マグネットの現状と今後」 13:30~14:10  
山本 俊二 氏 (三菱電機)
3. 「新しいエネルギーインフラのための液体水素冷却超電導機器をめざして」 14:10~14:50  
白井 康之 氏 (京都大学)
4. 「高温超電導開発の現状と今後」 14:50~15:30  
佐藤 謙一 氏 (住友電気工業)  
~休憩~
5. 特別講演「超電導—自然エネルギー時代の目標」 15:50~16:50  
北澤 宏一 氏 (科学技術振興機構)
6. 閉会の挨拶 低温工学・超電導学会関西支部 副支部長 16:50~17:00

交通案内:

電車 京阪中之島線・中之島駅より徒歩約 5 分、阪神本線・福島駅より徒歩約 9 分、JR 東西線・新福島駅より徒歩約 9 分、JR 環状線・福島駅より徒歩約 12 分、地下鉄四つ橋線・肥後橋駅より徒歩約 10 分、地下鉄御堂筋線・淀屋橋駅より徒歩約 16 分

バス 大阪市バス(53 系統)・大阪駅前バスターミナル→中之島四丁目(旧玉江橋)下車徒歩 1 分、大阪市バス(75 系統)・大阪駅前バスターミナル→田蓑橋下車徒歩 1 分、北港バス(中之島ループバスふらら)・淀屋橋発(土佐堀通/住友ビル前)→大阪大学中之島センター前下車徒歩 1 分

参加費(資料代を含む):

2,000 円(支部会員、維持会員)、3,000 円(その他)、1,000 円(学生)

講演会終了後、懇親会(4,000 円、2 時間程度)を行います。

申込方法:

(1)氏名、(2)所属、(3)連絡先(TEL、E-mail)、(4)会員・その他の区別、(5)懇親会参加の有無について、「11月4日講演会申込」として、10月17日(月)までに電子メールまたはFAXにて下記担当幹事までお申し込みください。

担当幹事(問合せ先):

住友電気工業 パワーシステム研究所 大松 一也

TEL:070-5439-2839 FAX:06-6466-5705 E-mail :ohmatsu-kazuya@sei.co.jp

